



〈発行〉

公益社団法人
東根市シルバー
人材センター

東根市さくらんぼ駅前
一丁目1番1号

TEL (0237) 42-4680

FAX (0237) 42-4682

ホームページ

<http://www.sjc.ne.jp/higashine/>

シルバー東根



新年のごあいさつ

事務局長 小松 伸一郎 

令和八年の新春を迎え、市民の皆様、シルバー会員の皆様に謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

今年はず支でいう「丙午」（ひのえ・うま）の年であり六十年ぶりとなっております。「丙」は、十干では三番目で陽の「火」を表し、太陽のような明るさや情熱、強い意志を象徴しています。また、「午」は、十二支では「馬」を表し、同じく陽の「火」に属し、行動力やスピード、エネルギーを意味しており、とても勢いを感じる場所です。この二つの組み合わせである「丙午」には、情熱と行動力で突き進み、燃え盛るようなエネルギーで道を切り開くことを強く期待したいと思います。

過去の午年を振り返ってみると、十二年前の平成二十六年は、消費税が5%↓8%に引き上げられ、民主党から自民党に政権交代、経済と社会に大きな衝撃を与えました。次の十二年前の平成十四年は、日韓ワールドカップが開催され、サッカー日本代表が初のベスト16進出、スポーツを通じて国民の心が一つになり、国全体に情熱と興奮が広がりました。今年の冬季オリンピック（二月）そして野球WBC（三月）はどのような展開が楽しみです。さらに十二年前の平成二年は、バブル経済の絶頂期、株価や地価が異常な高騰を続け、人々の金銭感覚までも異常となり、まるで急いで走り抜けるような勢いの時代でした。（その後、まもなく失われた三十年が始まり）馬が駆け抜けるように、午年は変化と躍動、急速な進展が起りやすいのかもしれない。昨年十月に初女性首相が誕生し、早速、国内外に強い動きを示し前に進んでいる気がしますが、この度の午年は、この流れに乗って私たち国民の安全安心、少しでも良い方向に繋がればと期待するものです。さらに、皆さんの一年が、とても幸せな一年となりますことを、強く願うものであります。

年頭のご挨拶

東根市長 土田 正 剛



新年明けましておめでとうございます。
 東根市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。
 また、貴センターにおかれましては、皆様の豊富な知識や経験、技能を活かし、就業やボランティアなど多岐にわたる事業を展開されるとともに、本市の事業にも様々な場面でご協力をいただいております、地域の活性化に大きく寄

新年のご挨拶

理事長 菊池 修 明



新年明けましておめでとうございます。
 市民・会員の皆様には、明るい希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、当センターの運営に対しましては、日頃より深いご理解とご協力を賜りまして、心から厚く御礼を申し上げます。
 昨年は、会員の皆様のご協力で、より安全な就業を実現することが出来ました。そして、当センターが山形県シルバー人材センター連合会から「安全

与されておりますことに、心よりお礼申し上げます。

さて、いわゆる「団塊の世代」が七十五歳を過ぎて少子高齢化が急速に進むとともに、ライフスタイルの多様化により高齢者を取り巻くニーズが複雑化しており、社会環境が大きく変化する時代を迎えております。このような中、地域に密着した多様な就業機会の提供をとおして、高齢者の社会参加や介護予防、生きがいづくりに貢献されている貴センターの担う役割は、さらに大きくなっていくものと考えています。

本市といたしましても、「人生百年時代」と言われる時代を迎え、高齢者一人ひとりがいつまでも住み慣れた地域就業優良センター」として表彰を受けました。これも偏に、会員の皆様の安全就業に対する真摯な取組の賜物でありまして、心より感謝を申し上げます次第です。

さて、当センターでも定年延長や再雇用等の影響を受け、会員数の伸び悩みや会員の高齢化の課題はありますが、事業は昨年以上の実績を保っているところと、心より感謝を申し上げます。
 ところで、シルバー人材センターは、公共・公益的な団体で、家庭や会社等から高齢者にふさわしい仕事を引き受けています。職種は多種多様で、女性会員も多く活躍しております。生きがいや仲間づくり等、様々な楽しみもあ

域で人や社会とつながり、社会を支える一員として健康で生きがいをもって活躍していただけるよう、高齢者福祉に関する各種施策を推進してまいります。

今後とも、貴センターの理念である「自主・自立・共働・共助」の精神のもと、皆様の知識や経験、技能をさらに活かしていただき、本市が掲げている「長生きするの東根市」の実現のためにお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、貴センターのさらなるご発展と、会員の皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

り、近年では、フレイル（加齢等で身体的機能が低下すること）発生リスクの低下等、「介護予防の効果」も報告されております。また、シルバーの働き方には、フル就業や余暇利用的な働き方もあります。市内の六十歳以上の元気な高齢者の方には、是非、新入会員（女性会員大歓迎）になって頂きたいと強く願っております。
 令和八年も役員一同、より魅力のあるセンターづくりに取り組んでまいりますので、今年も変わらぬご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。
 結びに、市民、会員の皆様の新しい年が、幸多き素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

役員紹介



- | | |
|------|-------|
| 理事長 | 菊池 修明 |
| 副理事長 | 柴田 与一 |
| 常務理事 | 小松伸一郎 |
| 理事 | 阿部 寛 |
| | 滝口 和徳 |
| | 衣袋 征雄 |
| | 横尾 範昭 |
| | 松田 賢夫 |
| | 坂野伊勢磨 |
| | 森谷美貴子 |
| | 佐藤 幸子 |
| | 三村 義行 |
| | 梅本 栄 |

まかせて

公民館業務へのご支援 ありがとうございます

東根市神町公民館
館長 羽柴 正美

神町公民館は地域の身近な公民館として、毎日たくさんの方々にご利用いただいております。区長協議会の自治会活動や趣味のサークル活動など、様々な地区活動の拠点になっております。それらの活動を支援するため、公民館職員は多種多様な業務を行っております。シルバー人材センター会員の皆さんからは、公民館の貸館受付等業務への支援をお願いしております。具体的なお仕事としては、窓口や電話での施設利用申請の受付業務があります。神町公民館には、会議室、調理室、大ホールなどがあり、利用者の条件を確認し、申請を受け付けています。聞き取りする内容が多く、申請者とのやりとりで配慮が必要になる業務ですが、会員の皆さんからは、これまでの豊富な仕事経験を活かし、丁寧でスムーズな対応をしていただいております。

また、公民館利用後の後片付けや清掃は、基本的に利用者の方々をお願いしておりますが、綺麗な施設をご利用いただくためには、職員による日々の整理や清掃が不可欠です。利用者の活動に支障が出ないように利用が少ない時間帯で作業するなど、積極的に工夫して取り組んでいただいております。他にも会議やイベントに関する資料作成や印刷などの事務補助もお願いしており、公民館職員が業務を効率良く行えるようにサポートしていただき、大変助かっております。



公民館は、小さい子供から高齢者まで様々な世代が交流し、活躍するための重要な拠点です。これからの皆さんの方々に利用していただける公民館であるよう、職員一同取り組んでまいりますので、ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

はたらく

出会いを大切に

神町 齋藤 昭子

退職してから十年、腰の手術をしたり、孫の子育ての手伝いをしたりしていましたが、孫も大きくなり毎日時間を持て余すようになりました。家に引きこもり家事だけでは精神的にも体力的にも劣っていくように感じ、昨年の四月からシルバー人材材に入会しました。シルバーの最初の仕事はさくらんぼの箱詰め作業でした。東根にいなながらやったことはなく上手に出来るか不安でしたが、農家の方や先輩のシルバーの方が親切に教えてくださり忙しい時期をなんとか終えることが出来ました。

今は神町公民館にお世話になってます。

公民館ではいろいろな行事や催し物があり忙しい毎日です。また地域の方々は多種多様なサークル活



動を行っています。私は今まであまり関わりがなかったのですが、こんなに多くの利用があることにびっくりしました。サークル活動を行っている人はみんな活動的で生き生きとしている感じですが、私は受付業務等の仕事ですが、覚えることが多く職場の方からいていねいに教えてもらい、なんとかやっている毎日です。今まではあまり関わりがなかった地域の方ともコミュニケーションをとりながら、老化した頭を活性化し仕事を覚えていきたいと思っています。いろいろな仕事を通して、頑張っている先輩方と話す機会も多く勉強になります。生き生きと働いている人は若いなあと感じています。年齢に関係なく、これからの出会いを大切に、いろいろな仕事にも挑戦していきたいと思っています。

まなぶ

庭木剪定講習を受講して

大富 中野 裕雄

九月二十九日～十月一日までの三日間、東根市民体育館を会場に開催された「庭木剪定講習」に参加させていただきました。一昨年、

この講習を知ったのですが、日程調整が出来ず、今回は早めに対応し受講出来ました。

講師は天童市の(株)養樹園代表取締役山口隆久氏で、海外でも日本庭園の設計、造園の実績のある大変親しみやすい方でした。

講習会は、座学では造園概論や安全衛生、危険予知(KY)でした。五十年前は電気関係(外線)で現場に出ており、当時は「TBM」(ツール・ボックス・ミーティング)で危険予知をしており、懐かしかったです。

実技では、安全管理は作業前の体調管理から始まっており、機材の点検・整備、声掛けなどの重要性を改めて認識しました。

機材も木鋏や刈り込み鋏、剪定鋸などの扱い方、作業途中でのメンテナンス、

終了後の手入れの実演もあり、参考になりました。

樹木についても名前や種類、鋏の入れる位置など指導してもらい



ました。実際に剪定する時は数年先の樹形を考へること。なぜその枝を切るのか、その理由。生垣や玉物などの刈り込みについても、刈り込みする基準点の確認、枯れ枝の除去、刈り込む方向の順序の確認など、次々と教えていただき、ついていくのが大変でした。

実際に剪定をしていくと、当初に考へた出来上がりの姿から段々と違っていき、途中、離れて全体を見る大切さも実感しました。後片付け時の「来た時よりも美しく」も懐かしく、有意義であったという間の三日間でした。これから少しずつ練習し上達したいと思います。ありがとうございました。

会員作品展・菊花展

多彩なジャンル作品の力作を展示

実行委員長 吉田 正志

毎年恒例となっているシルバ－人材センターの会員作品展・菊花展を昨年の十一月一日より三日間、東根公民館に於いて開催して会員とご家族様や来館を楽しみにしている市民の方々に鑑賞して頂きました。中央ギャラリーに展示された作品は、丹精込めて育てられた

シルバ－人材センターの
会員になるために

60歳以上であること

東根市に居住していること

入会

年会費 3,000円 (1~3月入会は1,000円)
※ 傷害保険に充当

健康であること

就業意欲があること

シルバ－人材センターの
理念に賛同頂ける方



歌、そして、開展に向けて陶芸やハーバリウムの製作の講習会を行



菊花や鉢上に植えられた老木の盆栽は卓越した見事な出展でした。多目的室には、女性部有志によるフラワーアレンジメントを陳列して、花器に装飾された華やかさの魅力を表示させて頂きました。大ホールには、会員の多種多様な趣味を活かした写真・絵画・書道・切り絵・パステル・手工芸・木工品・文芸コーナーには俳句と短歌、そして、開展に向けて陶芸やハーバリウムの製作の講習会を行

い、その成果を展示させて頂いた。大ホール全体の会場を活気ある雰囲気にする事が出来ました。特に、虹の会の皆さんが大型の藤棚の製作に挑み、大変素晴らしい立派な作品に仕上げられたことには感銘致しました。来館していただいた多数の方には、きっと魅了された作品があったのではないのでしょうか。加えて、地域に密着して事業活動を展開しているシルバ－人材センターの存在を示す良い好機になっているものと実感しております。

会員作品展・菊花展は、平成八年に開催して以来三十年継続している行事となっており、会員相互の交流と融和を図ることに寄与していることは勿論、市民の方と触れ合うことができる有意義な時間を共有させて頂くことが出来ました。開展に当たり、会員皆様の気持ちを込めた作品やバザーに協力をいただいた品物の提供、女性部製作の小間物の販売コーナーの設置など本当に有難うございました。

そして、実行委員会に参画して会場の設営・作品の展示等に尽力してくれた委員・女性部・フォト8、菊香会の皆様には厚くお礼を申し上げます。最後に、作品展・

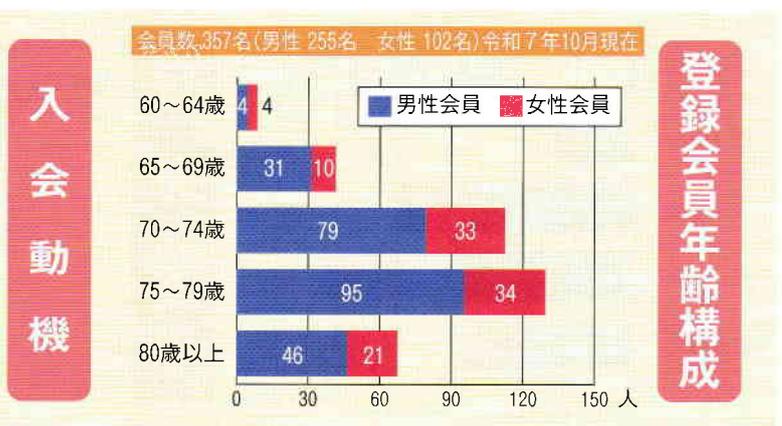
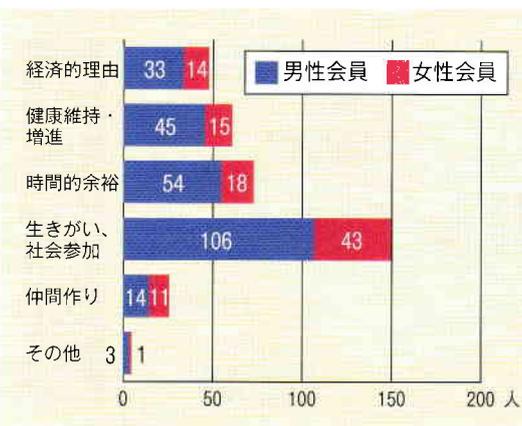


東根シルバ－人材センターに登録しフォト8東根に入会し、会員からのご指導で自分の満足出来る写真を発表できるようになり、皆さんに感謝しております。顧みますと、会の活動は活発と

写真を通して楽しい出会い
東郷 奥山 忠 男

たのしむ フォト8東根

菊花展の事前準備等の段取りを効率良く進めて頂き実りのある開展に努力して頂いた事務局の皆さんに感謝申し上げます。



なり、会の発足より実施している北村山公立病院通路やその後イオン東根店展示、山形空港二階展示では会の一大イベントになりました。お盆をはさんでの発表は国内の人々の評価を得て沢山の人の驚きの感想やご芳名の記帳を受けております。

また、さくらんぼ東根駅や東の杜展示、東根市総合文化祭には若い世代を募り東根写真連盟を立ち上げ参加し、高い評価を得て会員一同喜んで市の文化に貢献出来たと思います。今年度は生涯学習フェスティバルより展示の依頼があり、一日だけで途惑いもありましたが、来場者の喜んだ笑顔で大変満足できました。発表の場が広がり、他の展示会に出展し入選・入賞する人も出ており、その快挙を称えております。

このように順調に発展した会にも暗雲が立ち込めてきました。体調不良による退会で会員が減り始めました。この会を立ち上げた人達の意志を引き継ぎ頑張ろうと横尾会長を中心に心を一つにして会をまとめております。

これも東根市シルバ－人材センターがあつてのこと、センターの発展を願い、皆が元気で平和に暮らせますように念じております。

ボランティアサークル
シルバ－虹の会

虹の会に参加して

東根 奥山 千代江

早いものでシルバ－に入会して七年が経ちました。

私は八十四歳、お父さんは八十八歳。娘から人に迷惑をかけたら大変と言われ、六月いっぱいので免許証を返納し、仕事をやめました。十人の仲間と共に働いて楽しかったです。ありがとうございます。その後は道路の草取りに参加して楽しく仕事をして嬉しかったです。



九月に虹の会で文化祭の話が出て去年と同じ藤花の話があり、さっそく公民館に集まり小さな藤花を作り始めました。三日間で出来上がり、最後に作品展に藤棚を会員全員で作りました。

十一月十五日、東根公民館に集まって反省会をした時に文化祭を見に来てくれた人達から大変喜んでくれたと話を聞いて、私もすごく嬉しく頑張った甲斐があったと思います。

今年もよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

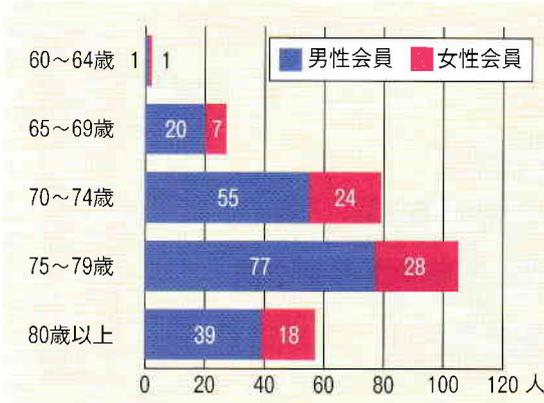
菊香会

大菊三本仕立てに挑戦して

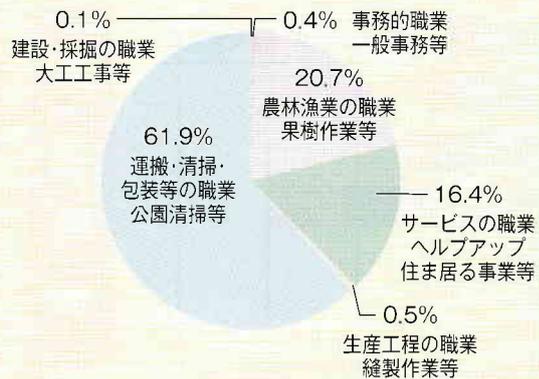
神町 柴田 与一

十月、秋の花として各地区で菊展等が開催されました。シルバ－人材センターでも、十一月一、二、三日の三日間会員による作品展、菊花展が開催されました。今年初めて作った大菊を数鉢出展し会場に飾らせてもらいました。我ながら出展した菊を見て、初めてにしては仲間入りとなったかなと一安心でした。

菊作りのきっかけは、毎年作っ



就業状況



職種別受注状況

ている門松の土台として胴巻に菊鉢を使用しており、その鉢がゴロゴロ重なり何かに利用出来ないかと菊鉢で菊を作ってみようと思っただけがきっかけです。毎年出展されている堀江さんに相談し快く引き受けてもらい、管理等の対応を丁寧に教えていただきました。

完成するまで苦労したことは二点ありました。一点は、本鉢に移植後の三本仕立となる基本の作業です。わき枝を曲げ固定する時に慣れない初心者には難しく、根部分から裂け失敗しました。急がずに慎重に作業することと指導を受けました。あと一点は水やりです。「水やり三年」と言われ、水やり一つで

菊の生長に違いが出るという聞きかされ、せっせと朝夕たっぷり鉢穴から水が流れ出るまで行っていました。その甲斐あって、すぐ



すぐ生長を見ることが出来ました。品種によっては自分の背丈以上に伸びてしまい失敗がありました。また、病害虫防除も定期的に行いました。特にアブラ虫の駆除が大変でした。

時に十月初旬に入り、中心の蕾とわき蕾、どれを残して摘蕾するか大菊開花を見る重要な最終作業でした。日々開花する菊を眺め、自分なりに満足感と菊花展に何鉢か出展出来るまでになりました。

作品展、菊花展当日になり、数鉢展示させてもらいました。会場正面、昨年より多くなつて賑やかに花を咲かせてくれました。来場してくださった一般の方からも、色彩に感動してもらいました。

今回初めての体験で、失敗作もありましたが、また挑戦し高度な管理を習得しながら頑張つて参ります。

最後に、ご指導くださった菊香会の皆様にお礼申し上げます。

やすらぎ会

歌の力に魅せられて

神町 阿部 寛

カラオケサークル(やすらぎ)

会)は、毎月一回例会を実施しています。まずは十八番の歌でストレスを発散し、次いで会員相互の四方山話に花を咲かせ、親睦を図っております。

メンバーの年齢層は昭和二十年代生まれの人が大半で、当時は戦後の焼け跡から国民あげて復興に立ち上がった頃です。その頃の代表的な歌謡曲として、皆さんご存知のように、昭和二十年「りんごの歌」昭和二十四年「青い山脈」があります。戦争で荒んだ心に夢と希望そして勇気を与えた空前の大ヒット曲でした。戦後八十年を経た今でも陰ることなく燦然と輝き、懐メロ愛唱歌として多くの



シルバ－人材センターの
主な行事予定

五月 定時総会

喜寿賀詞贈呈式

七月 各種技能講習

(緑地管理刈払機講習)

八月 ボランティア活動

(市庁舎周辺清掃作業)

趣味の講座

(猪野沢焼陶芸教室)

九月 趣味の講座

(ハーバリウム教室)

各種技能講習

(庭木の手入れ講習)

十月 シルバ－の日(十五日)

スマホ教室(窓口)開設

(十一月)

グラウンドゴルフ大会

各種技能講習

(初級パソコン講習)

十一月 会員作品展・菊花展

シルバードライバードック

女性部ふれあいの集い

十二月 門松ボランティア講習会

一月 シルバ－東根二十四号発行

新春憩いの集い

二月 接遇マナー研修会

プラス&プラス地域会議

人々にも懐かしく歌われております。「歌は世に連れ、世は歌に連れ」昭和歌謡はその一曲一曲に若かりし頃の想い出が溢れ我々が歩んできた人生そのものです。

先日の新聞に次のようなことが投稿されていました。認知症の母が行方不明になり、発見されたとの報に娘さんが迎えに行きました。母の手をとり帰りの田圃道で、あまりの夕日の美しさに、つい「夕焼け小焼け」の童謡を娘さんが口ずさんだところ、つないだ手をゆるしながら母と一緒に歌い出したということ。思わず感動し目頭が熱くなる内容でした。年齢を重ね、認知症を患っても心に響く歌が残っているんですね。改めて歌を持つ偉大な力に魅せられました。これからも声の続く限り仲間と昭和歌謡を大切に歌い、想い出を語り合っていきたいと思えます。皆さんの入会をお待ちしています。

ほほえみ会

毎月限られた時間を楽しく

東根 奥山 節子

初めて先輩代表から後任役を勧められ、恐る恐る分らないとこ



ろを電話しながら、ただカラオケ大好きなだけの私に、会計役不在代行やカラオケ進行入力担当を買って出ていただいたりご協力に感謝するばかりです。本当にありがとうございます。会員メンバーの声を紹介します。

- 歌うことが元気のもと、声も若返って楽しいです。個性ある曲にもワクワクしています。
- カラオケに入会して、皆さんに良くしてもらい楽しんでます。
- 和気あいあいと同じ趣味を持つ人達と楽しめるのは、大変幸せを感じます。
- 皆と一緒に大きく声を出して楽

しく長生きしましょう。
・ 楽しく歌ったり話したりすることで、友達が出来て嬉しいですよ。このように、仲間達の温かい言葉が本当ににじみ出ている感想を伺っていると、メンバーからの支えと協力に見守られて、毎月楽しみに足を運んでおられると実感しました。

中には、自分の足で一時間三十分もかけてカラオケ店まで歩いたり、タクシーや乗り合いをして仲間と会うことを楽しみにしている人もいます。

これからも、未熟者ではございますが、先輩方のご指導のもと、よろしくお願いいたします。

プラス&プラス運動

時代に即した仕事開拓

仕事開拓・会員入会促進委員会

委員長 阿部 寛

会員の皆様明けましておめでとうございます。光陰矢の如し、又新しい年を迎えることとなりました。今年も宜しく願いいたします。

昨年は、日本初の女性総理大臣が誕生し、政界も明るく活発に

なった気がします。経済政策、環境問題や外交も動きだしてきました。

シルバ－としても、新たな時代に即応すべく少子化や高齢化社会に対応した仕事開拓・会員の入会促進に向け対策を検討すべき時期かと思えます。十一月中旬に実施されました「酒田・鶴岡地区」でのシルバ－相互の意見交換会の場においては各地区とも今までより視野を拡大し、様々な場所就業されていることがうかがえました。例えば、介護施設での業務の一部（食事の盛り付け、食器洗い等）、一人暮らしの方の（買い物支援、家や周りの軽易な清掃等）、女性会員等による細やかな仕事が多かったようです。この様にこれからは、高齢化社会に向けた多種多様な仕事も予測されます。

会員入会促進につきましては、知人・友人で働く意欲のある方がおりましたら、お誘いください。（女性の方大歓迎です）就業におきましては今まで同様、一人一人がシルバ－の代表であることを自覚し、事故防止に万全を期し地区民の信頼を獲得しましょう。皆様の新年の御多幸を祈念申し上げます。

猪野沢焼陶芸教室

高崎 清 野 孝 子



●どんな作品を製作しましたか？
菓子器を作りました。底にふくらみをもたせることが初めてなので、結局、先生のお手伝いをいただきました。縁にウェーブをかけて可愛らしく仕上げました。

●参加しての感想
四回目の参加ですが、毎回難しさを感じます。会話をしながら良い雰囲気の中で作品作りができるのも、教室の良さかと思われれます。楽しい時間を過ごしました。

ハーバリウム教室

東根 武 田 信 夫



●どんな作品を製作しましたか？
小瓶の底に砂と貝殻、ラメの繊維でドライフラワーが浮かぬように工夫しました。美的センスに乏しいので、先生のアドバイスを受けながら作りました。

●参加しての感想
二年前に続き二回目の参加です。前回の反省を踏まえて材料を入れすぎないようにシンプルイズベストを心がけました。作品展に出せる作品が出来てよかったです。

グラウンドゴルフ大会

東根 伊 藤 千 代 子



●成績はいかがでしたか？
冷静にボールを打ったのが良かったのかと思っております。仲間から成績を聞き自分でも驚いています。今後も健康のために頑張ってやっていきたいと思えます。

●参加しての感想
初めて参加させてもらいました。天気も清々しく気持ちよく18ホールをあっという間に回りました。これからも仲間と楽しみなながらやっていきたいと思えます。今回芋煮会には参加出来ませんでした。次回は参加したいと思えます。

シルバ－人材センター 親和会サークル紹介

フォト8東根
男性15名



代表 横尾 範 昭

シルバ－虹の会
女性12名



代表 三浦美佐子

菊香会

男性6名



代表 堀江 富 治

やすらぎ会

男性11名



代表 阿部 寛

ほほえみ会
女性21名



代表 奥山 節 子

カメラルポ



編集委員が就業現場に伺い仕事内容を紹介するコーナーです。

東根市民体育館の清掃作業

初雪の降った翌日の寒い十一月十九日に東根市民体育館に就業している会員さんを訪ねて取材させていただきました。女性四名の方が、月十回または十一回の就業で平日九時から十二時まで館内の一階アリーナ・ミーティングルーム等と二階の観覧席や研修室等を四ブロックにエリア分けした所を各自担当して清掃作業を行っております。清掃器具の掃除機が大きいため階段等で損傷しないように、怪我しないように注意しながら作業を行っているそうです。狭い観覧席の作業効率を上げるため、事務職員の方にお願いをしてクイックルワイパーを準備して頂いたのが容易に清掃が出来るようになり喜んでいました。特に、大きな大会後は、子供さん達の食べ物等の食い散らかしがあるため丁寧に清掃するのに最も適していると感じ、職員の方とのコミュニケーションの大切さを実感した様です。会員自らが、清



掃に抜け漏れがないように対策を考え、毎回エリアの作業場所を順次交替して清掃の視点が偏らないよう気を付けることにしたそうです。体育館を利用しての方からは下駄箱に土や砂が無くスリッパの裏が綺麗に清掃されていることに気づき、度々嬉しい言葉を掛けられることがあり「遣り甲斐」を感じているようでした。年間の就業を通して有難く思っていることがあるそうです。それは、館長さん達から暑い時の熱中症を心配してクーラーのある涼しい所や、寒い時はストーブの温かい所で休息するよう誘いの声掛けしていただいたことに感謝しております。訪問して感じたことは、広範囲の清掃エリアを四人の会員達が精一杯頑張っている前向きな姿勢を深く感じることができました。

タントクルセンターの清掃作業

秋も深まった十一月二十八日、タントクルセンターで清掃の仕事をされて十六年目の須藤敏子さんと新人の東海林かよ子さんを取材させていただきました。担当されている会員さんは男性六人女性六人計十二人で交代勤務されています。各日は男女二人ずつ四人体制で、午前と午後それぞれ三時間、計六時間の勤務です。一人当たり週二回で月九日から十日になるとのことです。タントクルセンターは、東根市の子育て支援・保健福祉・芸術文化活動の拠点となる施設で、子供から高齢者まで世代を超えた様々な人々が訪れます。なんと年間二十五万人の人が利用しています。



館内には、大ホール・視聴覚室・栄養指導室・調理実習室・和室・検診室・子育て支援センター・けやきホール・ミーティングルーム・トイレなど広大で多岐にわたる様々な施設があり、それぞれの用途に応じた清掃の仕方があるとのことでした。イベント等のあとには、紙おむつや食べ残しの空弁当、ペットボトルなどを捨てていく人もいて処理に困ったりすることもあります。秋の落ち葉掃きやトイレ掃除、窓ガラス拭き等も大変ですが、この仕事をするとな日当たりの歩数が七千歩から一万歩ぐらいになり健康維持にも役立っていると笑って話されていました。また会員同士も仲が良く、仕事のアイデアなど出し合いながら楽しく働いています。





- ① 自身の趣味や得意なこと
- ② シルバーに入会して良かったこと
- ③ 最近、嬉しかったことや楽しかったこと
- ④ これからの抱負や今後の目標



東根 岡田 美和

① 今はタブレットで数独や無料ゲーム等で脳トレをしながら楽しんでいます。

② 仕事をいただき、市民の皆様から学ぶことが多く感謝しております。

③ 女性会員友人で温泉に行ったり、毎月ある催しに参加し終了後に喫茶店で話をしたりすることです。

④ いくつになっても、仕事や家事等が出来る自分でいたいです。



東根 結城 幸一

① ゴルフ歴四十年をやめ、デジタルに興味を持ち色々検索しています。

② 家庭菜園は、雑草との戦いです。民生委員を辞め入会。施設の管理業務。仲間とPC・スマホの談義を楽しんでいます。

③ 年一回の旅行を楽しみに、また孫を中心にライニンググループ（妻娘孫）で毎日やりとりしています。

④ 会員を続け社会生活をし、健康に留意。少しでも楽しく生活出来るように！



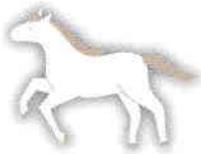
神町 齋藤 美代子

① パッチワーク、ストレッチ等前はいろいろやりましたが、今は散歩を楽しんでいます。

② 人とのふれあいの場です。会話するのが楽しみです。

③ 遠くに住んでいる中学時代の友達としばらくぶりに会い、おしゃべりしたことです。

④ 体の続く限り頑張りたいです。



ひがしね祭会場清掃
令和七年度のボランティア清掃作業を八月八日の早朝に実施しました。
例年同様「ひがしね祭」開催に合わせ、会員と一般市民の方を併せて百八名の参加で、綺麗な環境で祭りが開催できることを願って清掃しました。
ご参加いただいた皆さんありがとうございました。



門松寄贈ボランティア
今年度も門松ボランティアを十二月二十五日に実施しました。会員有志七名の参加で心を込めて製作した門松を、市内公共施設に寄贈するものです。
寄贈先の方からは、大変喜ばれお礼のお言葉をいただきました。





派遣事業

- ・学童保育助手
- ・製造業
- ・品出し
- ・配膳 など

一般作業分野

- ・屋内外清掃
- ・農作業
- ・除草
- ・草刈り
- ・畑耕し など

技能分野

- ・障子張り
- ・植木剪定
- ・雪囲い など

事務分野

- ・筆耕(賞状等)
- ・文書作成
- ・宛名書き(封筒/ハガキ)
- ・パソコン入力 など





**シルバー人材センターでは
こんな仕事をしています**
地域の皆様に きっとお役にたちます

折衝・外交分野

- ・市報広報の配布
- ・ポスティング
- ・イベントの手伝い など

技術分野

- ・パソコン指導
- ・集計 など

管理分野

- ・建物管理
- ・留守番業務 など

サービス分野

- ・福祉家事援助
- ・期日前投票所案内
- ・行政事務補助 など



入会を希望される方

入会説明会に参加して、シルバー人材センターの主旨や活動を理解していただいてから入会申込書を提出してください。

入会説明会は、毎月21日の午後1時30分からセンターで開催されます。21日が土、日、祝日の場合は翌日の開催となります。

シルバー人材センターでは、会員によるボランティア活動や各種サークル活動、楽しいイベント等も活発に行っています。

皆様の入会を心よりお待ち申しあげます。詳しくはセンター事務所にお問い合わせください。

(☎4214680)

センターの事務所

さくらんぼタント館(JRさくらんぼ東根駅)3階南側



編集後記

新年のお慶びを申し上げます。今年も、六十年に一度の丙午(ひのえうま)です。この年は、情熱や変化を象徴し、太陽のような明るさ、強い意志、決断力を意味するとされており、「熱意と行動力で突き進む」縁起のよさが特徴だそうです。

シルバー人材センターの抱えている会員の確保・拡大の目標が叶えられる良い年になる事を切望いたします。

高齢化しつつある会員が、現役として地域に密着した就業に精力的に励んでいる姿を多くの市民の方に認知され喜ばしく思っています。

今年の「シルバー東根」第三十四号の発行にあたり、多くの方々より気持ちのこもった原稿を寄稿していただき有難うございました。

編集委員活動は、皆様方のご協力やご支援に支えられながらシルバー人材センターの広報の一端を担って会報の発行に取り組んでおります。

最後に関係各位のご健勝と更なる発展をご祈念申し上げ、編集後記とさせていただきます。

編集委員長 吉田 正志
副委員長 伴 正昭

委員 石川 暢子 高井 直政
滝口 和徳 衣袋 征雄
横尾 範昭 佐藤 幸子

